

準備OK?

妊娠を考えるなら、

風しん
流行中!

麻しん風しん混合ワクチンを

ご結婚おめでとうございます！

新生活の準備でお忙しいことと思いますが、妊娠を考えるなら、

麻しん風しん混合ワクチン(MRワクチン)の接種を

ご検討ください。（相談はお住いの市区町村へ）

妊活の第一歩！

- 20-40代の女性の約15%は、風しんへの十分な免疫を持っていません。
- 妊娠中、特に妊娠20週頃までに風しんにかかると、赤ちゃんに耳が聞こえにくくなる、心臓に奇形が生じる、目が見えにくくなるなどの障がい（先天性風しん症候群）が現れる可能性があります。



妊娠中は予防接種が受けられませんので、女性は妊娠前に予防接種を受けることをご検討ください。

男性も注目！

- 風しんと報告された方の7割以上が男性、そのうち8割以上が20-40代。
- 20代～40代の男性の約15%は、風しんへの免疫を持っていません。

女性：25%



【風しんの報告】

50代以上：5%

20-40代：82%

20代未満：13%



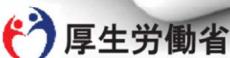
【男性の年代別風しん報告割合】

出典：国立感染症研究所（2012年）

お二人の赤ちゃんが先天性風しん症候群にならないように、
男性も予防接種を受けることをご検討ください。

予防接種について

- 風しんの予防接種を受ける場合は、風しんと同時に麻しんも予防できる、麻しん風しん混合ワクチン(MRワクチン)の接種をお勧めしています。
- 予防接種を検討されたい方、受けたい方は、かかりつけ医やお近くの小児医療機関のほか、お住まいの市区町村にお問い合わせください。



風しんについて、くわしくはこちらへ⇒

風しん 厚生労働省

検索



お問い合わせは、健康増進課（31-3310）までお願いします。